

令和4年度エネルギー管理実務者講習会

一般社団法人日本電気協会北海道支部および北海道電気有効活用委員会では、地球温暖化防止活動の一環として、省エネルギーを通じた温室効果ガスの削減を図るため、企業のエネルギー管理者を対象とした講習会を行っています。今年度は、ビル建物における省エネ・効率化について、エネルギーマネジメントをテーマに省エネルギー技術を解説いたします。

< 募集要領 >

(1)開催日	令和4年8月30日(火) 10:00~16:00 (9:30~ 受付開始)
(2)講習会場	札幌市中央区大通東3丁目2番地 北海道電気会館 6階大ホール (地下鉄東西線 バスセンター前 5番出口または8番出口から 徒歩2~3分)
(3)募集定員	40名 申込み締切りは 8月8日(月)、定員となりしだい締切ります
(4)講習内容	<p>今必要な『“脱炭素化と電力活用”のカギとなる知見』熟考</p> <p>【講師】一般財団法人 省エネルギーセンター 省エネ支援サービス本部 人材育成推進部 総括主幹 鈴木伸隆氏</p> <p>話題1 電力等の需給構造の安定化を意識した省エネ法等改正動向 話題2 電気の有効活用を考える「7つの配慮事項」(2022年 ver.)</p>
(5)申込方法	<p>申込書に必要事項を記入のうえ、FAXまたは郵送でお申込み下さい。 受講料を 8月12日(金) までにお振り込み下さい。(振込手数料は受講者負担)</p> <p>一般 10,000円/人、会員 7,000円/人 (税込)</p> <p>なお、受講料支払い後に、取り消しまたは欠席されても払い戻しはいたしません。</p>
(6)申込先	〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目2番地 北海道電気会館 4階 日本電気協会 北海道支部 省エネ講習会 係 ☎電話：011-221-2759 FAX：011-222-6060
(7)振込口座	北洋銀行 札幌東支店(115) 普通 0196295 日本電気協会北海道支部



※受講票などはありませんので、直接会場へお越しください

エネルギー管理・設備管理担当者向け講習会（令和4年8月30日）

令和4年度 エネルギー管理実務者講習会 申込書

※必要事項をご記入し、選択部分は○で囲んで下さい

会社・団体名 又は個人名	(ふりがな)		
住 所	〒		
連絡担当者	所 属 氏 名 (請求書などの送付先となる事務連絡担当者の所属、氏名を記入願います)		
電話番号	☎ FAX		
受講者	ふりがな		受講者
	氏 名		氏 名
受講者	ふりがな		受講者
	氏 名		氏 名
受講料	<input type="checkbox"/> 一般	10,000円 × 人 =	円
	<input type="checkbox"/> 会 員※	7,000円 × 人 =	円
合 計			
※ 日本電気協会北海道支部の会員(企業、団体、個人) および 北海道電気有効活用委員会の会員(企業、団体) 8月12日までに振り込み下さい 北洋銀行 札幌東支店(115) 普通 0196295 日本電気協会北海道支部			
請求書	要・不要	請求書の宛名	
領収書	要・不要	領収書の宛名	※ 領収書は講習会当日にお渡します
(通信欄)			

ご提供いただいた個人情報は、お申し込みいただいた方への受講に関する手続きのご連絡および今後開催する講習会のご案内通知の目的のみに使用し、他の目的には使用いたしません。	請 求	領 収	受付No

エネルギー管理実務者講習会 日程表

日 時：令和4年8月30日（火） 10:00～16:00
会 場：札幌市中央区大通東3丁目2番地 北海道電気会館6階大ホール
演 題：今必要な『“脱炭素化と電力活用”のカギとなる知見』熟考
講 師：一般財団法人省エネルギーセンター 総括主幹 鈴木 伸隆
【所属部署】省エネ技術本部 診断指導部 地域プラットフォーム推進室 総括主幹
(兼) 省エネ支援サービス本部 人材育成推進部

時 間	項 目
午前の部	<p>話題1 電力等の需給構造の安定化を意識した省エネ法等改正動向</p> <p>【主な講演内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・改正内容の全体像・省エネ法でいう「非化石エネルギー」の定義と種類・電力の熱量換算係数の取り扱いと省エネ推進への影響・需要の「平準化」→「最適化」: 具体策は？・施行に向けたスケジュール など <p>(講義当日において公知である情報を中心にご紹介致します)</p>
12:00 ～	昼 休 憩
午後の部	<p>話題2 電気の有効活用を考える「7つの配慮事項」(2022年 ver.)</p> <p>【主な講義概要】</p> <ul style="list-style-type: none">・リーガーマネジメント (1. の補足。含、温対法・建築物省エネ法等の改正動向)・労働環境改善への追従(含、COVID-19 対策・テレワーク等)・原油高の構造的な理解とそれを踏まえた具体策の検討・脱炭素エネルギーの調達方法の再検討・「技術的かつ経済的に可能」でも実施できない省エネ策の代替案探索・電気設備等の老朽化管理・脱炭素に向けた「外圧」と「内圧」の制御

※ 都合により変更になる場合があります

北海道電気有効活用委員会
一般社団法人 日本電気協会 北海道支部